

武蔵台高校の
ご協力で

「広報ちくしの」の

タイトルを^{へん}^{こう}変更しました



タイトルを書いてくれた吉田さん(左)と部長の天野さん

今号からタイトルを変更

今年度は、市内天拝坂にある武蔵台高等学校書道部の皆さんに、タイトルの揮毫(きごう)をお願いしました。

武蔵台高等学校書道部の皆さんは、部員14人(2年生7人、3年生7人)で活動しており、これから1年生が入部してくるのを楽しみにしています。

筑紫野市の自然をイメージ

今回のタイトルに筆をとってくれたのは、3年生の吉田 結梨歌さんです。

吉田さんは「武蔵台高校の近くには天



揮毫のパフォーマンスなどで学校を盛り上げていきます

拝山や武蔵寺などがあり、豊かな自然に囲まれています。そのような筑紫野市のイメージが伝わるように、曲線や強弱を工夫して、勢いよく書きました」と話してくれました。力強く、いきいきとした書が、これから1年間24号の広報紙の表紙を飾ります。

書で学校行事を盛り上げたい

6月に行われる天桜祭(文化祭)、9月の体育祭など学校行事で活躍して

おり、特に天桜祭では、最初にパフォーマンスを行います。書道部の皆さんは「盛り上げたい!」と気合十分です。

また、高文連福岡地区書道展では学校部門で5年連続の優秀賞を受賞しており、今年度も受賞を目指して練習を重ねています。

部長の天野 小雪さんは、「部員には初心者もいるので、お互いに教え合って楽しく活動しています。学校行事に貢献し、書道展でもいい成績が残せるように頑張ります」と語ってくれました。